

平成 29 年度	総務部の取り組み実績
	<部の構成> 人事課、職員課、コンプライアンス推進課、総務管理課、情報推進課

1. 重点施策・事業

(1) 職員のやる気をさらに高めるメリハリのある人事・給与制度の構築	
目標	社会一般の情勢に適応した適正な給与水準の確保に努め、職員のやる気をさらに高めるメリハリのある人事・給与制度の構築を図ります。
取り組み	職員のモチベーションのさらなる向上を目的に、新たに設置する「枚方市人事行政制度調査審議会」における検討状況等を踏まえ、メリハリのある人事・給与制度の構築を図ります。また、あわせて技能労務職員については、担うべき職務内容の整理を行い、適正配置と給与水準の適正化に向けた取り組みを進めます。
実績	<p>「枚方市人事行政制度調査審議会」を設置し、諮問事項の「職員の職務と責任に応じたメリハリのある人事給与制度の構築」について、本市の人事給与制度における改善・改革を要する事項等の調査審議を8回にわたって行いました。</p> <p>また、平成30年1月26日に同審議会から受けた中間答申に盛り込まれた具体的な取り組みのうち、技能労務職員に適用する給料表の整理を行うため、平成30年3月定例会議会において条例改正を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(2) 職員の多様な価値観や個性を尊重する市役所づくり	
目標	<p>多様な価値観や発想を行政に反映させる観点から、採用、登用、人材育成、職場環境の改善など、あらゆる面から女性の活躍を推進します。</p> <p>また、障害者差別解消法に基づく施策を推進し、障害者雇用に積極的に取り組むとともに、障害のある職員が採用後も安心して永く働き続けることができる職場環境の醸成に努めます。</p>
取り組み	<p>「女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画」に基づき、職員の意識改革などを図り、女性の活躍を推進する様々な取り組みを進めます。</p> <p>また、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」などを活用し、研修を通じて職員理解を深めるほか、障害者枠を設定した採用を検討するなど、障害者雇用や就労支援に積極的に取り組みます。</p>
平成 29 年度当初予算：490 千円	

実績	女性活躍の推進については、本市ホームページにロールモデルとなる女性管理職のインタビュー等を掲載したほか、女性管理職との意見交換等を行う場として、女性職員を対象としたキャリアプランニング研修を実施しました。
	障害者雇用については、障害者枠を設定した採用試験を実施するなど、継続して取り組んでいます。
平成 29 年度決算：462 千円	
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) 職務の執行に対する意見、要望等の記録の公表	
目標	「職務の執行に対する意見、要望等の記録」を公表することにより、不相当要求行為を防止し、適正な公務の執行及び健全な市政の運営の確保を図ります。
取り組み	「職務の執行に対する意見、要望等の記録」の公表基準を定め、平成 28 年度の意見、要望等から公表を行います。
実績	「職務の執行に対する意見、要望等の記録」について公表基準を定め、これに基づき、平成 28 年度の意見、要望等の公表において、第三者からの取次ぎ（取次者が意見を聞くように要望したものや意見を伝達したもの）の件数の公表を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(4) 情報公開制度及び個人情報保護制度の見直し	
目標	マイナンバー制度の開始に伴い、個人情報保護制度が部分的に全国化・共通化されるとともに、「個人情報保護法」及び「行政機関個人情報保護法」が改正され、個人の行動・状態等に関するいわゆるパーソナルデータの利活用の促進が図られたことも踏まえて、情報公開制度及び個人情報保護制度の円滑な推進に向けた見直しを行います。
取り組み	行政の情報化が進展する社会状況の変化によって生じた制度上の課題の解決及び国制度との間にある不必要な差異の解消に向け、見直しに取り組みます。
実績	行政の情報化が進展する社会状況の変化によって生じた制度上の課題の解決及び国制度との間にある不必要な差異の解消を図り、今後も情報公開制度及び個人情報保護制度を円滑に運用するため、情報公開条例及び個人情報保護条例の改正を行い、平成 30 年 4 月 1 日に運用を開始しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(5) 市制施行 70 周年記念式典の開催	
目標	市制施行 70 周年の節目の年にあたり、「枚方市市制施行 70 周年記念式典」を開催します。
取り組み	平成 29 年 11 月 8 日、記念式典を開催し、市有功者や市政功労者への表彰や、本市に縁のある著名人によるイベント等で、市民の皆さんとともに枚方市の歩みを振り返り、70 周年を祝います。
平成 29 年度当初予算：3,918 千円	

実績	<p>平成 29 年 11 月 8 日に市民会館大ホールで市制施行 70 周年記念式典を開催し、第 1 部では、市有功者として 9 名の方に、文化や福祉、地域活動などで長年活動し、まちづくりに貢献された市政功労者として 562 名の方と 109 の団体に、特別功労者として 4 名の方に表彰を行いました。第 2 部では、本市に縁のある「淀川三十石船舟唄」を保存会の方に披露していただき、また、枚方市 PR 大使によるトークショーや枚方市少年少女合唱団とシャイニーキッズによる四季をテーマとした合唱により枚方市の 70 周年の歩みを市民の方々と振り返り、市制施行 70 周年を祝うことができました。</p>
	<p>平成 29 年度決算：3,708 千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>	

<p>(6) 電子自治体推進事業</p>	
目標	<p>「オープンデータ（公開する行政情報）」の拡充を図り、行政の透明性・信頼性を確保するとともに、官民協働によるまちづくりを推進します。また、庁内にタブレット端末を用いた「ペーパーレス会議システム」を導入する等、IT を活用した行政事務の効率化を図ります。なお、より一層行政サービスを向上させる観点から、「行政手続のオンライン化（電子申請）」の導入について、検討を進めます。</p>
取り組み	<p>「オープンデータ」は、引き続き拡充を進めるとともに、平成 28 年度に市民参加イベントで作成されたアプリを市の試行版アプリとして市内大学と共同で拡張するなど、さらなる利活用の促進を図ります。また、庁内会議の運営の円滑化・効率化を図るため、より効果的に「ペーパーレス会議システム」を利用できるよう、職員のシステム操作スキルの向上に努め、本格導入に向けた取り組みを進めます。</p> <p>さらに、行政手続きがワンストップでできる「マイナポータル（マイナンバー制度のオンラインサービス）」の運用開始に向け、関係部署と環境整備に取り組みます。</p>
<p>平成 29 年度当初予算：2,800 千円</p>	
実績	<p>平成 29 年 2 月に開催したオープンデータのアプリ作成イベントで市民等が作成したアプリを試行版として採用し、大阪工業大学との共同研究として機能改修を行い、その機能の一部を本市の子育て情報発信アプリの機能へ取り込みました。</p> <p>オープンデータの拡充については、民間企業からの研修生とともに課題の洗い出しや公開手法の検討を行いました。</p> <p>「マイナポータル」の運用開始に向け、関係部署と調整を図りました。</p> <p>全部署を対象として「ペーパーレス会議システム」を利用する会議を拡大し、システム利用機会を増やすとともに、タブレットでの閲覧性を考慮した資料作成のポイントをまとめた利用案内の作成等、本格導入に向けた準備を進めました。</p>
<p>平成 29 年度決算：2,227 千円</p>	
<p>取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>	

<p>(7) 公衆無線 LAN 環境整備事業</p>	
目標	<p>災害時における住民の情報収集及び発信の通信基盤を整備するため、公共的な防災拠点等に「公衆無線 LAN」を設置し、市民・地域の安全を確保します。また、平時においても、「公衆無線 LAN」を有効に開放し、市民等の利便性の向上を図ります。</p>

取り組み	災害時の第1次避難所である市民交流センター、メセナひらかた会館、枚方公園青少年センター、サプリ村野の4拠点に「公衆無線LAN」を導入し、平成30年1月より稼働予定です。(同時に、第1次避難所である教育施設(小中学校)にも整備予定です。) 平成29年度当初予算：8,481千円
実績	市民交流センター、メセナひらかた会館、枚方公園青少年センター、サプリ村野の4拠点に「公衆無線LAN」を導入しました。平成30年4月より稼働します。(同時に、第1次避難所である教育施設(小中学校)にも導入します。) 平成29年度決算：3,741千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
17. 人事給与システムの再構築による事務の効率化と人材育成の推進	人事給与・庶務事務システムを刷新し、さらなる事務の効率化を図るとともに、人事データの一元管理による長期的かつ計画的な人材育成の推進を図ります。
実績	人事給与システム刷新にあたり、円滑な移行のため、11月下旬から庁内向けの操作研修を実施し、運用における現行システムとの変更点やスケジュール等の周知を行いました。システムの本稼働を平成30年1月から開始しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
18-1. 電子自治体の推進 (図書館システム及び地図情報システム更新等による活用)	教育環境の充実を図るため、図書館システムの再構築に合わせ利用範囲を小中学校にも広げます。また、住基情報を利用できる地図情報システムを導入し、効率的な行政運営を図ります。
実績	図書館システムについては、平成29年4月より学校図書館でのシステム利用を開始しました。市立図書館の蔵書を含めた資料検索性の向上や、貸出実績の把握・統計の活用が可能となり、児童・生徒の読みたい本の情報を正確で素早く検索できることにより、読書活動の推進を図っています。 地図情報システムについては、他市事例を含めた活用研修等を通じ、住基情報を活用した取り組みを共有・展開することによって、校区の検討や自治会の把握等、システムの活用を図っています。ホームページで市民に公開している「きてみてひらかたマップ」では図書館、投票所等の施設情報や都市計画情報、道路台帳等、最新の情報に更新しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
18-2. 電子自治体の推進 (オープンデータ化の拡充・活用)	市民の利便性の向上を図るため、公開する行政情報（オープンデータ）の種類を拡充に取り組みます。また、オープンデータを活用した試行版スマホ用アプリの検証、及び機能の選択等を実施し、公式アプリの導入に取り組みます。
実績	<p>大阪府下の自治体と情報や課題の共有を行う「オープンデータ意見交換会」へ参加するとともに、民間企業からの研修生とオープンデータを拡充するための課題の洗い出しや公開手法の検討を行いました。</p> <p>平成29年2月に開催したアプリ作成イベントで市民等が作成したアプリを試行版として採用し、大阪工業大学との共同研究として機能改修を行い、その機能の一部を本市の子育て情報発信アプリの機能へ取り込みました。</p> <p><オープンデータの種類></p> <p>H27：23種類 38 ファイル</p> <p>H28：27種類 257 ファイル</p> <p>H29：29種類 259 ファイル</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
18-3. 電子自治体の推進 (ペーパーレス会議システムの導入)	庁内の会議運営の円滑化・効率化を図るため、試行版ペーパーレス会議システムの導入を行い、その効果の検証結果に応じ、本格導入に向け取り組みを進めます。
実績	<p>会議参加者のシステム操作スキル向上や資料の視認性確保等、平成28年度の検証で認められた課題への対応を進めました。また、全部署を対象としてシステムを利用する会議を拡大し、システム利用機会を増やすとともに、資料作成のポイントをまとめた利用案内を作成する等、平成30年度の本格導入に向けた準備を進めました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
18-4. 電子自治体の推進 (自治体クラウドの推進)	自治体クラウド（地方自治体の情報システムの集約と共同利用）の推進のため、効果の高い業務の洗い出しや他団体調査等を実施し、導入に向けた取り組みを進めます。
実績	<p>大阪府自治体クラウド検討会へ参加し、他団体の状況把握や共同利用に向けた調整を行うとともに、幅広く事業者からの情報提供を収集し、費用や対応製品等の調査を実施しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-1. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み (庁舎維持管理業務)	老朽化が著しい庁舎における緊急修繕や環境整備に、効率的・効果的かつ迅速に対応できるよう職員の適正配置に取り組みます。
実績	継続して庁舎維持管理業務について職員の適正配置を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
48. 人材育成基本方針に基づく職員力の向上	職員が高いコンプライアンス意識を備えた「自律型職員」へと成長するため、各ステージで必要となる能力を確実に身に付けることができるよう各種研修に取り組みます。
実績	職員の意識改革や、モチベーション向上のため、平成 29 年度の研修体系の見直しを行うとともに、社会経済情勢の急速な変化に伴い、求められる知識やスキルの変化も早くなるなど新たな課題を踏まえた研修計画に沿って、外部の民間活力を活用した職員研修、人材育成に取り組みました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
49. メリハリの利いた人事・給与制度の充実	職員のモチベーションの向上や人材育成の観点を踏まえつつ、人事評価制度における給与反映の拡充及び厳正かつ適正な運用を図ります。また、効率的でコンパクトな組織構築に向け、さらなる管理職員数の縮減や、若手職員の早期登用に取り組み、メリハリのある人事・給与制度の充実を図ります。
実績	「枚方市人事行政制度調査審議会」を設置し、諮問事項の「職員の職務と責任に応じたメリハリのある人事給与制度の構築」について、本市の人事給与制度における改善・改革を要する事項等の調査審議を 8 回にわたって行いました。 平成 30 年 1 月 26 日付で、同審議会から、職員の職務と責任に応じたメリハリのある給与制度の構築に向けた中間答申を受けたことから、その答申内容の検証を行い、その内容に沿った取り組みを進めることとしました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
50. 職員定数と給与水準の検証	中核市移行後 3 年が経過したことから、「職員定数基本方針」を現状の事務事業量から精査・検証するとともに、「新行政改革実施プラン」の取り組み課題の内容を踏まえ改訂します。また、技能労務職員の適正配置に向け検討を進めるとともに、適用する給料表について課題整理を図り、適正運用に向け取り組みます。

実績	<p>「職員定数基本方針」について、これまでの取り組み状況の評価・検証を行い、「枚方市新行政改革実施プラン」の方向性や課題等を踏まえた改訂を行いました。</p> <p>民間事業所への予備調査については、調査結果を踏まえると「同種・同等の原則」の下で官民の給与水準の比較を行うことには課題が多い状況にあることから、調査は収束し、継続しない結論に至りましたが、「枚方市人事行政制度調査審議会」において、本市の人事給与制度における改善・改革を要する事項等の調査審議を行いました。</p> <p>その答申内容を踏まえ、技能労務職員について、民間事業者との均衡を図るため、平成30年3月定例会議会において条例改正を行い、適用する給料表の整理を行いました。</p>
	<p>取り組みに対する達成状況</p> <p style="text-align: right;">【 ◎ 】</p>

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
人事・給与システムの刷新	導入から10年が経過した「人事・給与システム」を刷新します。人事評価や健康管理などの業務について、一元管理できるシステムを本格稼働させ、効率的・効果的な事務執行体制を確立します。
実績	平成28年度に引き続き、人事・給与システムの構築作業を行うとともに、円滑な移行に資するため、11月下旬から職員を対象とした操作研修を実施した上、同システムの本格稼働を平成30年1月から開始しました。
<p>取り組みに対する達成状況</p> <p style="text-align: right;">【 ◎ 】</p>	

テーマ	取り組み内容・目標
ハラスメントの防止	全ての職員が個人として尊重され、信頼し合って働くことのできる職場環境を醸成するため、ハラスメント防止研修等の未然防止に向けた取り組みを進めるとともに、安心して相談できる相談体制を構築します。
実績	これまでの取り組みを整理し、職場におけるハラスメント全般を対象として、ハラスメント防止対策の根幹となる事項をハラスメント防止指針として定め、全ての職員が個人として尊重され、相互の信頼のもとにその能力を十分に発揮できる良好な就業環境の確保に繋がりました。また、ハラスメント全般に関する相談体制を拡充するとともに、職場研修担当者を対象としたハラスメント防止研修を実施し、引き続き、職員の意識啓発に努めました。
<p>取り組みに対する達成状況</p> <p style="text-align: right;">【 ◎ 】</p>	

テーマ	取り組み内容・目標
セキュリティ対策の強化	マイナンバー制度の情報連携が開始される平成29年7月までに、ネットワークの分断などの技術的セキュリティ対策に取り組みます。また、研修や訓練を定期的・継続的に実施することで、職員の情報セキュリティ意識と対応力の向上を図ります。
	さらに、重要情報を管理するサーバ設置エリアについては、入室を明確に分断し、セキュリティの確保・向上を図ります。

実績	<p>平成29年6月に、ネットワークの分断などの技術的セキュリティ対策を完了しました。新任課長への情報セキュリティポリシー研修に加え、標的型メール訓練を行い、職員の情報セキュリティ意識の向上を図りました。</p> <p>さらに、サーバ室の大型プリンタ設置エリアをシステム設置エリアと分離することで、許可されたシステム作業時以外、サーバ室への入退室をできないようにしました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
タブレット端末等の導入	持ち運びが容易で、利便性の高いタブレット端末の有効な利活用について、セキュリティにも十分配慮し、導入を進めます。
実績	<p>ペーパーレス会議システム導入の一貫として、平成30年度から実施する部長級以上の職員へのタブレット端末配布に向けた調達・環境整備等を実施しました。年間を通じた会議資料等を持ち運び容易なタブレット端末から閲覧可能とすることで、会議の場面以外でもペーパーレス運用や業務効率化を実現しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆ 共用封筒及び給与明細書への広告掲載や広告付き地図案内板の設置等により、引き続き、財源確保を図ります。(年間約240万円)

実績	<p>共用封筒の広告掲載 (43万2,108円)</p> <p>公用車の広告掲載 (20万円)</p> <p>広告付き地図等案内板 (129万6,000円)</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

- ◆ 一般的に償却期間の短いリース契約のサーバ等の情報機器については、状況に応じ契約期間を見直し、費用縮減を図ります。

実績	<p>継続して利用できるリース契約の期間延長などにより、約1,200万円の費用削減を実現しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆ 端末調達時には、各課との合併入札を推進し、スケールメリットによる事務負担の軽減と仕様の適正化及び費用縮減を図ります。

実績	<p>6課との合併入札を実施し、仕様の統一および各課における事務手続き・導入作業などの負担を軽減すると共に、1台当たり約2万5,000円の費用削減を実現しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆職員向けポータルサイト等に広告を掲載することにより、新たな財源確保に向け取り組みます。

実績	職員向けポータルサイトと職員が利用する端末のログイン画面に広告を掲載し、半年間で約 22 万円の歳入増を実現しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

4. 組織運営・人材育成

- ◆職員の人材育成には、風通しの良い職場環境を醸成し、組織で人を育てる観点が、なにより重要であることから、部下の「ワーク・ライフ・バランス」を考慮しつつ、組織として確実に業績・結果を出すことができる「イクボス」(上司)を養成する講座を実施します。

実績	職場でともに働く部下のワーク・ライフ・バランスを考え、職員のキャリアと人生を応援しながら組織としての業績・結果を出しつつ、また、自らも仕事と私生活を楽しむことができる“イクボス”を養成することを目的に、課長以上の職員を対象とした研修を実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆人権研修・公務員倫理研修を職場研修の必須科目に位置づけ、全職場、全職員で取り組むことで、職員一人ひとりの「コンプライアンス意識」の向上や、人権感覚に敏感な職員の育成を図ります。

実績	職員のコンプライアンス意識の向上のため、課長及び職場研修主催者を対象として公務員倫理研修を実施するとともに、不祥事撲滅に向けて、すべての職員にとって意識向上の機会となるよう公務員倫理研修を職場研修の必須課題としました。また、全部局で、人権が尊重される職場風土の醸成に向けた取り組みを実施した他、全課長代理を対象とした人権研修を実施し、さらなる人権意識の向上を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆全庁的な公用車事故防止の観点から、実践的な安全運転講習会の開催や自動車事故審査委員会における事故原因の分析と共有化などに取り組み、職員の「安全運転」への意識を高めます。

実績	事故の未然防止を目指して、安全運転講習会を 2 回実施。また、環境への配慮を併せ持つエコドライブ講習会を 7 回開催するとともに、「大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト」に参加し、職員の安全運転意識の向上を図りました。 自動車事故審査委員会幹事会を 3 回、自動車事故審査委員会を 3 回開催し、事故原因の分析や共有化を図りました。 継続的な取組みとして、職員の交通事故防止への意識付けを高めるため、自動車運転における注意点等をまとめた庁内報「セイフティドライブ 24」を各課に配布しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

- ◆「情報スキル向上計画」に基づき、それぞれの役割に応じた情報スキルの向上が図れるよう研修に取り組みます。「マイナンバー制度」の導入を踏まえ、個人情報保護や最新のサイバー攻撃対策等に関する研修や訓練を充実し、職員のさらなる意識向上を図ります。

実績	地図情報システム（GIS）の活用研修やグループウェアの活用等を取り扱った情報スキル向上研修など、庁内システムの利活用促進を図る取り組みを行いました。また、特定個人情報取扱者向けの情報セキュリティ研修や標的型メールを模した実践的な訓練を実施し、サイバー攻撃への対応体制等について庁内への効果的な周知を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

5. 広報・情報発信

- ◆女性活躍推進に関わる情報発信

女性の活躍を推進する観点から、女性採用比率・女性管理職比率などの項目について公表するとともに、就職活動中の学生等に向け、本市の女性の就業生活における活躍の推進に関する取り組みをはじめ、仕事と子育ての両立支援の制度など、様々な情報を発信します。

実績	女性活躍推進法第 15 条及び第 17 条に基づき、「女性採用比率」や「女性管理職比率」、働きやすい職場環境づくりに繋がる研修等の実績について公表しました。また、採用試験の PR として、働きやすい職場であることを各大学で PR するなどの情報発信を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆交渉録の公開

職員団体との交渉について、透明性を確保する観点から、交渉録を市ホームページに公開します。

実績	職員団体との交渉内容（交渉録）を平成 28 年度から市ホームページに公開しており、平成 29 年度については、予算・人員要求や賃金確定要求に基づく交渉など、計 7 回分の交渉録を公開しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆市制施行 70 周年の PR

本庁舎のエレベーターに市制施行 70 周年記念ロゴ・キャッチフレーズを表記した PR ラッピングを行うとともに、庁舎内にカウントダウンボードを設置し、市制施行 70 周年を市民に広く周知します。

実績	本庁舎のエレベーター扉面に市制施行 70 周年を記念し、公募により決定したロゴ・キャッチフレーズ「夢のせて 70 年 さらにばたく 枚方市」と「HIRAKATA 2017」のラッピングを行いました。また、市政施行 70 周年を迎える平成 29 年 8 月 1 日までの残日数を表示したカウントダウンボードを本庁舎別館 1 階と枚方市駅中央改札口コンコースに設置し市民への周知を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆ホームページの充実

本市で実施している情報化施策や情報セキュリティ対策、子どもを守るニュースなど、市民の関心の高い内容を掲載し、情報発信に努めます。

実績	「情報化実施計画（平成 29 年度版）」及び「情報化実施計画（平成 29 年度第 2 版）」を市ホームページに掲載。その他、市民向けの出前講座を実施しました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

◆オープンデータ（公開する行政情報）の利活用促進

オープンデータの拡充を図るとともに、市民や事業者等が作成したアプリケーションの活用事例を紹介するなど、市民への周知を図り、官民協働によるまちづくりを推進します。

実績	大阪府下の自治体と情報や課題の共有を行うとともに、民間企業からの研修生とオープンデータを拡充するための課題の洗い出しや公開手法の検討を行うことで、次年度への取り組みに繋げました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】